

改訂版

平成 27 年度 北九州市立大学

海外交換留学生募集

秋派遣 出願期間

平成 27 年 1 月 5 日 (月) ~ 1 月 19 日 (月)

1 派遣先大学および募集人数

| 区分 | 派遣先大学 | 募集人数 | 受講可能言語 |
|-----|---|------|-------------------------|
| 秋派遣 | カーディフ大学 (英国・ウェールズ) | 4 名 | 英語 |
| | オックスフォード・ブルックス大学 (英国・イングランド) | 9 名 | 英語 |
| | ピッツバーグ大学 (米国・ペンシルバニア州) | 2 名 | 英語 |
| | カリフォルニア州立大学モンテレーベイ校 (米国・カリフォルニア州) | 3 名 | 英語 |
| | マカオ大学 (中国・マカオ特別行政地区) | 2 名 | 英語 一部広東語及び ポルトガル語 |
| | タマサート大学 (タイ・バンコク) | 4 名 | 英語 |
| | サラワク大学 (マレーシア・サラワク州) | 5 名 | 英語 |
| | 仁川大学校 (韓国・仁川広域市) | 4 名 | 韓国語 |
| | 韓国海洋大学校 (韓国・釜山広域市) (国際学部東アジア学科もしくは英語英文学科に所属します。) | 5 名 | 韓国語 英語 |

【参考】

| 区分 | 派遣先大学 | 募集人数 | 受講可能言語 |
|-----|--------------------------------|------|--------|
| 春派遣 | クイーンズランド大学 (オーストラリア・クイーンズランド州) | 4 名 | 英語 |
| | タスマニア大学 (オーストラリア・タスマニア州) | 2 名 | |
| | 大連外国語大学 (中国・遼寧省) | 4 名 | 中国語 |
| | 文藻外語大学 (台湾・高雄市) | 6 名 | |

※文藻外語大学は、募集人員 6 名のうち、1 名は「中国学科外枠」で選考します。

「中国学科外枠」：外国語学部中国学科以外に所属する学部生で、兼修外国語または第二外国語として「中国語」を履修したことがある学生、もしくは履修中の学生を優先的に選考するものです。

北九州市立大学国際教育交流センター

2 本学の海外留学制度

(1) 留学期間：1年間（この間は休学扱いになりません）

| 出発時期 | 派遣先大学 | 授業期間 |
|-------------------------|------------------|------------------|
| 秋派遣 2015年度 1学期終了後 | カーディフ大学 | 2015年9月～2016年6月 |
| | オックスフォード・ブルックス大学 | 2015年9月～2016年5月 |
| | ピッツバーグ大学 | 2015年8月～2016年5月 |
| | カリフォルニア州立大学 | 2015年8月～2016年5月 |
| | マカオ大学 | 2015年9月～2016年6月 |
| | タマサート大学 | 2015年8月～2016年5月 |
| | サラワク大学 | 2015年9月～2016年6月 |
| | 仁川大学校 | 2015年8月～2016年7月 |
| | 韓国海洋大学校 | 2015年9月～2016年6月 |
| 春派遣 2015年度 2学期終了後 | クイーンズランド大学 | 2016年2月～2016年11月 |
| | タスマニア大学 | 2016年2月～2016年11月 |
| | 大連外国語大学 | 2016年3月～2017年1月 |
| | 文藻外語大学 | 2016年2月～2017年1月 |

※2、3月から授業が始まる協定校へ留学する場合は、本学における期末試験を受験したうえ、各大学のオリエンテーション等に間に合うよう、各自スケジュールをたて、出発することになります。

(2) 本学での履修

| | |
|-----|--|
| 秋派遣 | 出発する年度は、前期完結科目の単位履修が可能です。また、帰国する年度については、国際教育交流センター（北方キャンパス2号館1階）、企画・研究支援係（ひびきのキャンパス事務棟4階）に確認して下さい。 |
| 春派遣 | 基本的に派遣期間中の履修はできません。 |

※北方キャンパスの学生については、留学期間中の本学における演習科目・卒業論文の履修は、原則認められません。ただし、例外的に認められる場合もありますので、国際教育交流センターまでご相談ください。ひびきのキャンパスの学生についての履修関係全般については、企画・研究支援係までご相談ください。

(3) 単位認定

留学先大学で修得した単位が、教育上有益と認めるとき、又、本学の所属学部における授業科目表に対応すると思われる科目がある場合、他大学での修得単位を含めて60単位を限度として本学の単位として認定されます。但し、学部学科、学群学類によっては4年間での卒業が難しい場合があります。

(4) 授業料

学生交流協定に基づき、派遣先大学での授業料を免除します。

3 応募要領

(1) 受験資格

北九州市立大学の学部生（ただし、タマサート大学はひびきのキャンパス大学院生含む。）として在籍している学生で、交換留学先の大学で教育をうけるに十分な能力と適正を有すること。クイーンズランド大学およびタスマニア大学については、1年生は応募できません。また、休学中の学生は応募できません。4年生で秋派遣留学を希望する学生は、派遣留学前及び派遣中に卒業に必要な単位を満たすことのないように単位取得状況を確認すること。

(2) 選考日程等

| 区分 | 出願期間 | 一次選考発表時期 | 面接選考 | 最終決定時期 |
|-----|-----------------|-----------|---------|--------|
| 秋派遣 | 平成27年1月5日～1月19日 | 平成27年2月上旬 | 2月中旬 | 2月下旬 |
| 春派遣 | 平成27年6月1日～6月15日 | 平成27年7月上旬 | 7月上旬～中旬 | 7月下旬 |

※同一の派遣時期で、交換留学・派遣留学（フォートルイス大学・タコマコミュニティカレッジ・北京語言大学）から3大学まで併願が可能です。但し、交換留学先は2大学までとなります。

(3) 申請方法 下記①と②両方の手続きをして下さい。

①国際教育交流センターのメールアドレス（kkouryu1@kitakyu-u.ac.jp）へ以下の内容のメールをPCメールアドレスから送信する。

件名：交換留学申込（氏名） 本文：氏名・学部学科（学群学類）・学年・学籍番号・携帯電話番号

②応募申込書（併願の場合はそれぞれの応募申込書）と語学能力スコア（必要な大学のみ）のコピーを提出して下さい。

- 英語圏** 応募申込書、IELTS、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT のスコアコピー（出願時から2年前のものまで有効）
 ※イギリスの大学については TOEFL-iBT、TOEFL-PBT は不可
 ※本学における選考においては、IELTS、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、共に平等に審査の対象にします。
 IELTS、TOEFL-iBT と PBT についての詳細は国際教育交流センターまでお尋ねください。
 ※TOEFL、IELTS については、大学後援会の奨励金事業の対象になります。

中国語圏 応募申込書

韓国語圏 応募申込書（韓国海洋大学校については韓国語能力試験又は TOEIC スコアの提出が必要）

- (4) 提出先 北方キャンパス：国際教育交流センター（2号館1階）
 ひびきのキャンパス：企画・研究支援係（事務棟4階）
 ※必ず持参して下さい（郵送での申請は受けられません）。

- (5) 受付終了時間 出願期間最終日の17:00とします。

※留学中に**出願・選考期間が重なる場合で、交換留学の応募を希望する場合は早目に国際教育交流センターに**
問い合わせてください。

北方キャンパス2号館1階 国際教育交流センター / 電話(093)964-4202

4 選考の手順

- 英語圏：一次選考・・・応募申込書、IELTS、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT スコア、在学成績に基づき選考
 二次選考・・・面接（1学生につき約10分～15分）
- 中国語圏：一次選考・・・応募申込書と在学成績、筆記試験（必要な場合のみ実施）に基づき選考
 二次選考・・・面接（1学生につき約10分～15分）
- 韓国語圏：一次選考・・・応募申込書、（韓国海洋大学については韓国語能力試験又は TOEIC）、在学成績、
 筆記試験（必要な場合のみ実施）に基づき選考
 二次選考・・・面接（1学生につき約10分～15分）

最終合格者は、二次選考結果を基に国際教育交流センター会議において総合的に判断・決定されます。

※一次選考結果及び二次選考日時、最終合格者は国際教育交流センターの掲示板に掲示します。

発表時期になりましたら各自で必ずご確認ください。

5 奨学金、補助金制度

- (1) 日本学生支援機構の短期留学推進制度（派遣）

※ホームページ：<http://www.jasso.go.jp/>

- ・大学がまとめて申請し、日本学生支援機構から人数が割り当てられます。割り当て人数は年度により異なります。割り当てられた人数と募集時期を勘案し、留学決定者の中で成績優秀者に奨学金が支給されます。

【2014年度 実績(一部予定)】 受給者 計25名

イギリス9名、韓国2名、アメリカ1名、マカオ2名、マレーシア1名、オーストラリア4名、中国4名、台湾2名

- (2) 上記の奨学金の選考からもれた学生の中で成績優秀者に対し、北九州市立大学及び北九州市立大学国際交流基金から補助金が支給されます（ただし、北九州市立大学国際交流基金からの補助金の対象者は、同窓会・後援会会費完納者のみとなります。）※大学院生は除く。

6 その他

取得しているスコアが下記の目安に達していない場合でも出願することはできます。

ただし、派遣留学生に選ばれた場合、派遣先大学にスコアを提出する際にスコアが基準に達していなければ受入れられない場合もあります。

| 派遣先大学 | 学部授業受講可能な 目安のスコア | 備 考 |
|--|-----------------------|---|
| カーディフ大学 http://www.cardiff.ac.uk/ | IELTS 6.5 TOEFL 不可 | 学部プログラム受講には以下の英語能力が必要となる。 IELTS 6.5（各スキル5.5以上）に満たない場合は、英語で面接を実施、もしくは夏期集中アカデミック英語コースで、新学期開始までに必要な英語力を身につけることを条件として入学を許可する場合がある。 |

| | | |
|---|--|---|
| オックスフォード・ブルックス大学 http://www.brookes.ac.uk/ | IELTS 6.0 TOEFL 不可 | UMP (Undergraduate Modular Program) 学部プログラム受講には以下の英語能力が必要となる。IELTS 6.0 以上 (Reading/Writing 6.0, Listening/Speaking 5.5 以上) に満たない場合は、英語コース (University English) を受講することを条件に入学を許可する。 |
| ピッツバーグ大学 http://pitt.edu/ | IELTS 6.5 TOEFL-iBT80 TOEFL-PBT=550 GPA 2.75 以上 | 文理学部、ビジネス学部、一般教養学部、工学部等の授業を受講することができる。上記学部課程を受講するには、左記の英語能力が申請時まで必要となる。 |
| カリフォルニア州立大学 http://csumb.edu/ | IELTS 6.0 TOEFL-iBT61 (各スキル14, Writing 19) | 世界言語文化、グローバルスタディーズ、ビジネス、ヒューマンコミュニケーション、環境学、環境工学・技術政策、一般教養教育、コンピュータサイエンス等、学部の授業を受講することができる (但し、学年等により受講できる授業は限られる。) |
| クイーンズランド大学 http://www.uq.edu.au/ | IELTS 6.5 TOEFL-iBT87 TOEFL-PBT570 | 基準に達していない場合は、英語コースの授業 (受講料は有料) を受けながら、学部の授業を受講する事ができる (ただし、受講できる授業は限られる)。 ※条件付き入学基準スコア TOEFL-iBT76 (全スキルにおいて 17 以上) 以上もしくは IELTS6.0 (全スキル 5.5) 以上の取得が必須条件となる。 |
| タスマニア大学 http://www.utas.edu.au/ | IELTS6.0(各スキル5.5) TOEFL-iBT80(各スキル20) TOEFL-PBT550(TWE4.5) | 基準に達していない場合は、1学期は英語センターに所属し、英語の授業に専念して語学の向上を図る。 ※英語コースの受講基準スコア TOEFL-PBT 527 (TWE 4)、TOEFL-iBT68 (全スキルにおいて 17 以上) 以上もしくは IELTS 5.5 (全スキルにおいて 5.0 以上) 以上の取得が必須条件となる。 |
| マカオ大学 http://www.umac.mo/ | 但し、IELTS5.5 以上、 TOEFL-iBT70 以上が 望ましい | 経営学部・教養学部・法学部・人文社会科学部・科学技術学等、各学部に所属し、学部で提供される科目を受講する。 (受講言語：英語) |
| タマサート大学 www.tu.ac.th/ | IELTS 5.5 TOEFL-iBT61 GPA 2.5 以上 | 英語で提供される商学・会計学部 (IELTS6.0 必要)、経済学部 (IELTS6.0 必要)、ジャーナリズム・マスコミュニケーション学部、教養学部、政治科学部 (GPA2.8 必要)、国際技術研究所、国際学部の科目を受講する。 |
| ひびきのキャンパスの学生については、企画・研究支援係に問い合わせてください。 | | |
| 大連外国語大学 www.dlufi.edu.cn/ | ※注 1 | それぞれのレベルに合わせた中国語指導が受けられる。また、一定の中国語のレベルが必要となるが、「中国文化」コースや「国際経済・文化」コース (3・4年) の中から専門科目の授業も受けられる。 |
| 文藻外語大学 http://www.wtuc.edu.tw/ | N/A 但し一定の中国語のレベルがあることが望ましい | 文藻外語大学の華語中心 (Center of Chinese Language) にて中国語の授業を履修する。レベル別 (初級・中級・上級) の授業を受けることができる。華語中心で提供される任意選択授業もある (有料)。 |
| 仁川大学校 http://www.incheon.ac.kr/ | N/A | 特に韓国語能力は求められないがあつたほうが望ましい。1学期につき3~4つの韓国語のクラスを受講する。また、語学能力によっては学部で開講科目を韓国語もしくは英語で受講することができる。 |
| 韓国海洋大学校 http://english.kmou.ac.kr/ | 韓国語能力試験 (S-TOPIK) 3級相当以上 もしくは TOEIC550 点以上 | 国際学部東アジア学科もしくは英語英文学科のクラスを受講することができる。学部課程の授業を受講するには韓国語能力3級相当以上の語学力があることが望ましいが、達していない場合は、韓国語の授業を受講することができる。 東アジア学科の提供科目⇒主にハングル開講 英語英文学科の提供科目⇒英語及びハングル開講 |
| サラワク大学 http://www.unimas.my/en/ | IELTS 5.5 TOEFL-iBT80 | ビジネス学部、人文科学部、コンピュータサイエンス・情報科学学部、芸術学部、認知科学・人間発達学部、資源科学・技術学部等、各学部所属し、学部で提供される科目を受講する。(受講言語：英語) |

・ IELTS=International English Language Testing System ・ TOEFL=Test of English as a Foreign Language

※注 1 学部レベルの中国語の授業を受講できます : HSK 3級、中検 4級、TECC 400点

学部レベルの専門科目の授業を受講できます : HSK 6級、中検 3級、TECC 570点

<参考> IELTS 公式HP : <http://www.eiken.or.jp/ielts/index.html> TOEFL 公式HP : <http://www.toefl.org>

中国語検定試験情報 : <http://www.daito.ac.jp/~zhongye/lec/chn/kentei.htm>

韓国語能力試験情報 : http://www.kref.or.jp/korea_kentei/

★国籍によりビザ申請の内容が異なる為、内容を確認した上でご応募下さい。

<申請書記入上の注意>

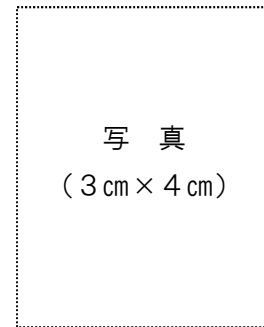
- ◆ 申請書はボールペンを使って下さい (鉛筆書き不可)
- ◆ 提出書類はクリップ留めにして提出して下さい。
- ◆ IELTS のスコア等のコピーは必ず A4 サイズに揃えて下さい。

<問合せ先>

北方キャンパス：国際教育交流センター (2号館1階) 093-964-4202
ひびきのキャンパス：企画・研究支援係 (事務棟4階) 093-695-3311

< 2015年度 海外交換留学生応募申込書 >

希望派遣大学名 _____



| | | | | |
|--------|-----------|---|-----|------|
| ローマ字 | (西暦) 生年月日 | | | 学籍番号 |
| (ふりがな) | 年 | 月 | 日 | |
| (氏名) | (満) | | (歳) | |
| 学部・学群 | 学科・学類 | 年 | | |
| 研究科 | 専攻 | 年 | コース | |

※ 休学期間中は応募できません。

(他大学との併願を希望する場合、第一・第二・第三希望派遣大学名を明記してください。また、併願を希望する場合はそれぞれの大学名を上記希望派遣大学名に記入し両大学の応募申込書を提出してください。) ※交換留学先は2大学までの併願が可能です。

第一希望大学名 _____ 第二希望大学名 _____

第三希望大学名 _____

※ 下宿等の方は、実家の住所も併せて記入して下さい。

| | |
|--------------------------------|---|
| (現住所) 〒 | (電話番号) / (FAX 番号) |
| (実家等) 〒 | (電話番号) / (FAX 番号) |
| メールアドレス1 (PC アドレス: 必ずチェックするもの) | (携帯・電話番号) |
| メールアドレス2 | *重要な連絡などをメールで行う場合もあります。 メールは必ずチェックするようにしてください。 |

| | | | |
|---|----------------------|------|------|
| 派遣先大学での共通言語 (英語・中国語・韓国語) の学習経験について ※語学検定を持っている人は必ず記入すること | 留学・語学研修・海外生活等の経験について | | |
| | (期間) | (場所) | (内容) |
| | | | |

1. 交換留学生に応募する理由 (できるだけ具体的に書くこと)

(裏面に続く)

2. 留学中の学習・活動の計画（できるだけ具体的に書くこと）

① 留学先での受講希望科目（各大学のホームページ等を確認すること。アドレスは募集要項に記載しています。）

② その他現地で経験したいことなど

3. 希望大学（もしくは希望国）との関わり

（これまでの自分の学内外における授業ないしは研修や活動などに関連していることについて記入してください）

4. 留学費用について（資金の準備状況等）※当てはまる項目に○をつけて下さい

- ① () 準備が出来ている
- ② () 出発までには準備が出来る予定である
- ③ () まだよく分からない

※この用紙で足りない場合は、別紙に追記しても構いませんが、その際は必ず A4 サイズの用紙で提出してください。

交換留学申込メール送信

語学カスコア(必要な大学のみ)

受付日 _____ 年 _____ 月 _____ 日